



		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	スペースについては、国の定める基準では児童一人当たり2.47㎡となっており、基準以上のスペースが確保されており、国の定める基準以上の広さを設けております。	今後も適切なスペースの確保と環境整備に努めてまいります。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		基準に基づいた人員配置をおこない、児童の状況に応じて柔軟に職員配置を調整し、安全で質の高い支援の提供に努めております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	子どもの人数や様子に応じて部屋を分ける等の配慮がされており、	今後も児童一人ひとりの特性に応じた環境づくりを心がけてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		毎日の清掃や消毒を徹底し、清潔で安心して過ごせる環境づくりに努めております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	児童の特性や体調、情緒に応じて適切な部屋を選び支援をおこなっております。	今後も児童の状況に応じた環境づくりを心がけてまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		職員会議や日々の打ち合わせを通じて課題の把握や改善策の検討をおこない、PDCAサイクルに基づいた業務改善に努めております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		保護者様からのご意見を定期的に収集し、職員間で共有することで業務改善につなげるよう努めております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	毎日、職員で打ち合わせをおこない意見や疑問を共有し、必要に応じて業務の見直しをおこなっております。	今後も職員全員で業務改善に努めてまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		法人内外の研修に積極的に参加し、職員の専門性向上に努めております。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		支援プログラムを適切に作成し、保護者様に分かりやすく公表するよう努めております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		アセスメントを定期的実施し、児童と保護者様のニーズを踏まえた支援計画の作成に努めております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		支援計画作成時には職員間で情報共有をおこない、共通理解のもとで検討する体制づくりに努めております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		支援計画を職員間で共有し、統一した支援が提供できるよう努めております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		標準化されたツールと日々の観察を組み合わせ、児童の状況把握に努めております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域連携・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		ガイドラインに基づき、児童に必要な支援内容を適切に設定するよう努めております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		職員間で協議をおこない、多角的な視点から活動プログラムを立案するよう努めております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		季節行事や児童の興味関心に応じた活動を取り入れ、プログラムの工夫に努めております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		個別活動と集団活動を組み合わせ、児童の特性に応じた支援の提供に努めております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		支援開始前に打ち合わせをおこない、役割分担や支援内容の確認を徹底するよう努めております。	
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	その日の支援について成功点・工夫点・気になる点を出し合い、次回利用時に活かせるよう取り組んでおります。伝え漏れのないよう職員間の共有や連絡帳等で情報共有を徹底しております。	今後も支援における大切な時間として位置づけ、情報共有と理解の一致を図ってまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		支援記録を日々作成し、支援の検証と改善につなげるよう努めております。	
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		定期的なモニタリングを実施し、支援計画の見直しに努めております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6		ガイドラインに基づき、複数の基本活動を組み合わせた支援の提供に努めております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育てるための支援を行っているか。	6		児童が自己選択できる機会を設け、主体性を育む支援に努めております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		関係機関との会議に適切な職員が参加し、情報共有と連携強化に努めております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		医療・福祉・教育機関と連携し、総合的な支援体制の構築に努めております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		学校との情報共有や連絡調整を適切におこない、円滑な連携に努めております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6		関係機関と情報共有をおこない、相互理解を深めるよう努めております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2	現在あてはまる利用者はおりません。	現在あてはまる利用者はいませんが、今後障害福祉サービス事業所へ移行される場合は情報共有してまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6		地域の関係機関と連携し、必要に応じて助言や支援を受ける体制づくりに努めております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	11月に地域の歯科医をお呼びした講義イベント、保護者様同士の交流会をおこなう予定をしております。	今後は感染症予防や個々のニーズ、保護者様のご意向も考慮し、参加を検討・実施してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6		関係機関と連携し、協議会等への参加を通じて情報共有と地域連携に努めております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6		日々の連絡帳や送迎時のやり取りを通じて、保護者様との情報共有に努めております。	
	35	家族への対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		家庭で活用できる情報提供や助言をおこない、家族支援の充実にも努めております。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時に丁寧な説明をおこない、保護者様が理解しやすいよう努めております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		支援計画作成時に保護者様の意向を確認し、反映できるよう努めております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		支援計画の内容を丁寧に説明し、保護者様の同意を得るよう努めております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		定期的な面談や相談対応を通じて、保護者様への支援に努めております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6		保護者様同士の交流機会についても配慮し、必要に応じて支援の提供に努めております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		相談体制を整備し、迅速かつ適切に対応できるように努めております。	
	42	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		通信やSNS等を活用し、情報発信の充実にも努めております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報の適切な管理と職員への周知徹底に努めております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		児童や保護者様の特性に応じた情報伝達方法を工夫し、円滑な意思疎通に努めております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		地域との関わりを意識し、状況に応じた事業運営に努めております。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		各種マニュアルを整備し、職員間で共有するとともに、訓練の実施に努めております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		業務継続計画に基づき、定期的な訓練を実施し非常時に備える体制づくりに努めております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		契約時や定期的な確認により、児童の健康状態の把握に努めております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		アレルギー情報を把握し、医師の指示に基づいた対応に努めております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		安全計画に基づき、研修や訓練を実施し、安全管理の徹底に努めております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		安全計画の内容を保護者様へ周知し、連携した安全確保に努めております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		ヒヤリハット事例を共有し、再発防止策の検討に努めております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待防止研修を実施し、職員の意識向上に努めております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に説明し十分了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		身体拘束は原則としておこないません。やむを得ず必要な場合には、事前十分な説明をおこない、保護者様の同意を得たうえで、支援計画に記載し対応してまいります。	